

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・3	散歩での挨拶や地元からの食材購入など日常的な交流は行っているが消防・避難訓練の開催、納涼祭や記念祭などのイベントに近隣住民の方に参加して頂けることがほぼ無い。	誰でも気軽に立ち寄れる施設を目指す。施設の顔が見れるような外部に開いた施設にしたい。	散歩での挨拶や地元からの食材購入など日常的な交流は継続し、地域交流の土台とする。近隣の方々に施設の顔が見れるような働きかけを行いたい。	6ヶ月
2	26・28	認知症の方への支援方法が画一化されている時がある。職員によって研修参加等の意欲に差がある。	型に囚われない認知症の方への自立支援の援助方法の確立。	柔軟な思考、視野を広く持って既存の介助方法に囚われない支援を目指す。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。